## 令和6年度ナンバーワンスクール&ステップアップスクール

三好市立東祖谷中学校

ナンバーワンスクール	領域	連携教育
	主題	豊かなかかわり合いの中で、たくましく自立できる子どもの育成
	主題設定の理由	本校は小中連携校として東祖谷ならではの「9年間の学びと育ちをつなぐ教育」を推進し、一貫性のある教育活動を行っている。隣接する認定こども園とも交流・連携し、円滑に接続するとともに、地域活性化の拠点として地域とともにある学校をめざしている生徒たちは、自然豊かで穏やかな環境で少人数による手厚い支援・指導を受け、健やかに成長している。ほとんどの生徒が中学校卒業時にふるさとを離れるため、卒業時までに予測困難な未来での幸せが実現できる生きる力や社会に貢献できる力を身につける必要があるそこで、校種・学年を超えた子ども同士・小中教職員・地域の方々・端末利活用による幅広い教育力とのかかわり合いをすすめ、「かかわる力」「みつめる力」「すすむ力」「えがく力」を育みたい。また、生きる力の基盤となる基礎学力の向上のための授業改善、人権の共存を追求する人権教育の充実を図りたい。このように、豊かな関わりを通してキャリア発達を支援する教育を創造し、思いやりと志をもって「たくましく自立できる力」を育成したいと考え、本主題を設定した。
ステップアップスクール	領域	知育 徳育 体育 (全教育活動)
	主題	みんなで伸びる!みんなで伸ばす!東中教育の実践 ①人権の共存を追求する心の育成 ②基礎学力・学習習慣の定着と思考力・判断力・表現力の育成 ③地域の教育力の活用を通した,郷土愛と自尊感情の醸成
	主題設定の理由	ふるさと東祖谷を愛し、たくましく自立できる生徒の育成が9年間を通した本校の目標となっている。 ①コミニティの希薄化、超情報化社会、災害列島等、予測困難な社会を生き抜く未来こそ、人としての生き方が問われる。人権教育・特別支援教育を充実させ、思いやりあふれる人材の育成を図りたい。 ②10年後の幸せの基盤は学力保障である。学力には個人差があるが、一人一台端末の有効利活用も推進し、「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現をめざし、個々の学力を向上させたい。特に「読み、書き、計算」を重視し、少人数を生かした個別支援・指導を実践し、わかるよろこびを実感させ、学習習慣の定着も図りたい。 ③コミニティ・スクールを推進し、地域の方々の参画を進め、子どもたちに「東祖谷」に誇りをもち、ふるさとや自分自身を大切にし、自尊感情を高め、たくましく生きる力を育みたい。そして、地域と主体的にかかわり、地域社会に貢献する人材の育成を図りたい。